



## 多摩交流センターだより

インターネット  
放送による

# 多摩発・遠隔生涯学習講座

NPO法人全国生涯学習ネットワーク・公益財団法人東京市町村自治調査会共催  
後援：武蔵野市教育委員会

平成31年3月・4月開催予定の講座案内



### 181回 題名 映画と音と音楽と

日時 平成31年3月14日(木) 14:30から約1時間

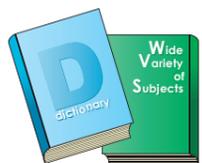
講師 島倉 繁夫 氏(メディアプランナー)

内容 現代の私たちには、音のない映画、音楽のない映画は考えられません。大ヒットした映画音楽は、映画を離れてコンサート会場でオーケストラ演奏される時代です。では、サイレント(無声)と呼ばれた初期の映画には、音はついていなかったのでしょうか。そんなことはありません。映画は誕生した時から、ちゃんと「音」を備えていたのです。



- 受講料 無料(ただし資料代100円)
  - メイン会場 多摩交流センター 第2会議室(申込みは必要ありません。直接会場にお越しください。)
  - サテライト会場 武蔵野市西久保コミュニティセンター
  - ライブ中継・VOD視聴について  
多摩発・遠隔生涯学習講座のホームページ(<http://zsgn.dp-21.net/tsgn/>)から無料で、当日の講座の視聴(ライブ中継)や過去の講座を視聴(VOD視聴)することができます。
- 問合せ先 TEL070-2685-3602(高原) TEL0422-52-0908(菅原)

182回 日時 平成31年4月11日(木) 14:30から約1時間  
題名 山手線ものがたり  
講師 川口 順啓 氏(東京雑学大学顧問・元JR東海専務取締役・元国有鉄道常任理事)



特定非営利活動法人

## 東京雑学大学

平成31年4月講義案内

(受講料は会員無料・会員外は4月11日を除き、1回500円)

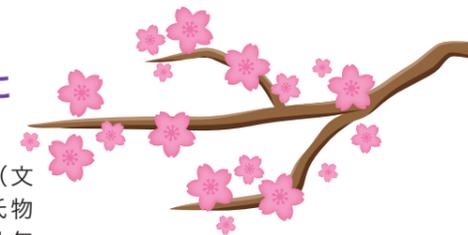
番号	日時	講義テーマ	教授	教場
第1173回	4月4日(木) 14:00から	大陸文化の舶載を支えた 宗像大社三女神の祈り	和田 康 氏 (株)安土代表取締役・ 元電話番号(株)研究所勤務)	コール田無 (西武新宿線田無駅北口 徒歩7分)
第1174回 ※	4月11日(木) 14:30から	山手線ものがたり	川口 順啓 氏 (東京雑学大学顧問・元JR東海専務 取締役・元国有鉄道常任理事)	遠隔視聴(サテライト)会場 武蔵野市西久保コミュニティセンター (JR三鷹駅北口 徒歩7分)
第1175回	4月18日(木) 14:00から	日常生活と放射能	稲村 卓 氏 (前フロンティア大学客員教授・ 元理化学研究所副主任研究員)	小金井市 前原暫定集会施設 (JR武蔵小金井駅南口 徒歩7分 小金井市役所向い)
第1176回	4月25日(木) 14:00から	色彩の効果・色彩の活用	芦澤 昌子 氏 (元日本女子大学教授)	小金井市民会館 萌木ホール (JR武蔵小金井駅南口 徒歩8分 前原暫定集会施設の隣)

☆申込みは必要ありません。直接会場にお越しください。  
※第1174回は、第182回多摩発・遠隔生涯学習講座と共同で実施します。メイン会場は多摩交流センターです。  
問合せ先 TEL 042-465-3741(浅田) TEL 0422-52-0908(菅原)

## TAMA市民塾・日曜講座のお知らせ

### 第117回 武蔵野にまつわる文学 平安・鎌倉時代の和歌・物語・説話を中心に

- 【講師】 井 真弓 氏  
大阪大学大学院文学研究科後期博士課程単位取得。博士(文学)。清泉女子大学、東京女子大学ほかの非常勤講師。『源氏物語』をはじめとした中古・中世の物語や和歌を研究。平安装束や年中行事等、古来の先例に基づいた有職故実への造詣も深い。共著『中世王朝物語全集5 石清水物語』(笠間書院)などの著作有り。
- 【内容】 「TAMA市民塾」の「TAMA」(多摩)は、古には武蔵国に属し「武蔵野」と呼ばれていた地域です。「武蔵野」と言えば、まず国木田独歩の同名小説を思い浮かべる方が多いでしょうが、実は平安・鎌倉時代の文学作品の中でも重要な題材として描かれています。本講座では、武蔵野にまつわる古典作品を紹介しつつ、和歌で多く歌われている武蔵野の花「紫」をキーワードに、『万葉集』『源氏物語』などに登場する女性たちの姿を辿ってみます。そして、府中や国分寺の伝説に登場する人物「玉造小町(小野小町)」の描かれ方を他の古典作品と比較して違いを読み解き、伝説の生まれた過程をさぐります。

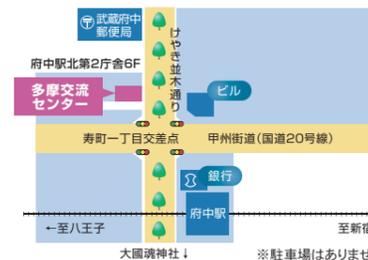


日時 平成31年4月21日(日)  
14:00~16:00  
場所 多摩交流センター会議室  
府中駅北第2庁舎6F(府中市寿町1-5-1)(京王線 府中駅北口下車 徒歩5分)  
申込方法 当日会場にお越し下さい  
先着50名までとさせていただきます  
受講料 無料  
問合せ先 多摩交流センター内  
TAMA市民塾  
TEL 042-335-0111

「多摩交流センターだより」の問合せ先

### (公財)東京市町村自治調査会 多摩交流センター

〒183-0056 府中市寿町1-5-1 府中駅北第2庁舎6F  
TEL 042-335-0100 FAX 042-335-0127  
ホームページ <http://www.tama-100.or.jp/>(当調査会ホームページ内にコンテンツがあります)  
☆多摩交流センターは、広域的市民ネットワーク活動の支援、多摩地域市民交流の場の提供等を目的として活動しています。



### 編集後記

- 「平成」も今月を入れてあと2ヶ月。来月には新元号も発表される予定で、残る日々はカウントダウンに入っています。皆さんも新年度の始動に向けて、忙しくお過ごしのことと思いますが、当調査会でも来年度の調査研究テーマも決まり、新年度事業の開始に向けて準備を進めています。
- 最近、メディアによる各種スポーツに関する報道量が増えているように感じられます。今年開催のラグビーワールドカップや、3月12日で500日前となる2020年の東京五輪などの影響も当然にあると思います。しかし、最も大きな要因は、米大リーグでの大谷選手の活躍をはじめ、テニスの錦織・大坂選手、卓球の張本・伊藤選手、スキージャンプの小林・高梨選手、フィギュアスケートの宇野・紀平選手など、日本人トップ選手による世界の大舞台での活躍に負うところが大きいのではないかと思います。これからも、世間にはあまり知られていない新星が続々と世界の舞台で活躍することが期待され、徐々に盛り上がり、ピークを迎えると予想されます。
- 前述のスポーツ選手は全員が平成生まれです。当然ですが平成生まれの人々は30歳以下の若い世代です。日本の30歳未満人口は3,385万人(2018年12月1日現在、「人口推計」総務省統計局)で、人口の4分の1強が平

成生まれとなります。平成生まれの世代は、スポーツ界のみならず、これからの社会をさらに発展させる頼もしい力を発揮してくれそうです。一方、65歳以上の高齢者人口は3,561万人でこちらも人口の4分の1強を占めます。これらの人々はこれまでの日本社会の発展と繁栄を創り上げてきた世代です。定年退職後も、社会参加や働き続けている「生涯現役」の人も多くなってきています。

○高齢者・障害者を含む全ての世代の人々にとってスポーツは、行う、見る、支える(応援する)の3つの楽しみ方ができます。自分ができるスポーツで目標を立てベストを目指すことや地域で行われるスポーツ大会を応援して育てていく、仲間とチームを作って楽しむなど、様々なかたちで健康や生きがい、コミュニティづくりにも資するものとなります。

○新しい時代に向けて、自らの健康維持を含め、誰もがスポーツに親しめる地域社会づくりの一助となれるよう心掛けたいと思います。(M.N)

